

第19期生 参加者募集!

応募締切 令和7年7月2日

高校ベンチャー留学 2025

高校ベンチャー留学とは!?

東京都内のベンチャー企業・ふるさと企業(今治市出身者が経営する企業)等を訪問し、社長との交流の場を設け、働くことの意義や目的、参加者の夢に対するアドバイスだけでなく、起業家的な思考や行動の特性、特にチャレンジ精神、創造性、コミュニケーション力等を経営者から学んでもらうとともに、その経験をもとに、今後の在学生活や将来の自分を考えるきっかけをつくります。

東京で働いている社長と交流してみたい!!



将来についての悩みを聞いて欲しい!!



自分もいつか起業してみたい!

募集内容

募集人員	8名程度
対象	今治市内に在住もしくは今治市の高校に在学の方
参加費	30,000円 (食費、都内移動交通費が別途必要になります。)
選考	応募多数の場合は、エントリーシートによる書類審査

※参加費にはプログラムへの参加と今治～東京までの旅費・宿泊代の一部が含まれています。残りは当センターで負担いたします。今治からの全行程にスタッフが同行します。
※申込み人数が4人以下の場合、中止になる場合があります。

日程表 (東京留学期間2泊3日)

8/4 (月)	06:20 今治駅前発 13:30 ライフイズテック株式会社 (会場:早大グリーン・コンピューティングシステム研究機構) 17:00 株式会社ゲットイット
8/5 (火)	10:00 スパイラル株式会社 14:00 ペットリファインテクノロジー(株) 17:10 城西大学紀尾井町キャンパス
8/6 (水)	09:30 株式会社フォトン 20:15 今治駅前着

プログラム参加手順

【エントリーシート入手】
以下のフォーム(QRコード・URL)もしくはチラシ添付のシート

【エントリーシート提出】
7/2までにフォーム、または郵送にて事務局に提出してください。

【選考結果】
7月中旬にお知らせします。

【説明会】
事務局での説明会にご参加ください。

高校ベンチャー留学へ出発!



<https://forms.gle/YdTPgj5hbM2VWeCw5>

【お申込み・お問い合わせ先】

一般財団法人今治地域地場産業振興センター
〒794-0042 今治市旭町2丁目3番地5

TEL:0898-32-3337 FAX:0898-32-8589

訪問先紹介

◇5社へ訪問させていただきます。

ペトリファインテクノロジー株式会社 <https://www.prt.jp/>

◆代表取締役 執行役員社長／伊賀 大悟(いが・だいご)氏

1977年 熊本県生まれ

2010年 日本環境設計株式会社(現:株式会社JEPLAN)に入社

綿織維由来のバイオエタノール製造工場の立ち上げと運営に携わる。また、2017年に竣工した北九州響灘工場の工場長として立ち上げにも従事し、回収した衣類から再生PET樹脂を製造する運営責任者を務める。

2020年 ペトリファインテクノロジー株式会社の代表取締役に就任

ケミカルリサイクル技術を用いた使用済みPETボトルから再びPETボトルの原料を製造する「ボトルtoボトル」関連事業を推進する。

スパイラル株式会社 <https://www.spiral-platform.co.jp/>

◆代表取締役CEO / 佐谷 宣昭(さたに・のぶあき)氏

1972年今治市河南町生まれ。今治市立花小から松山の由良小、愛媛大付属中、松山北高を経て

1995年九州大学工学部建築学科卒業 2000年3月同大学大学院人間環境学研究所博士課程修了

2000年4月株式会社サハラ設立、社長就任

2001年1月「つながれた情報素子」を意味する「株式会社パイブドビッツ」に社名を変更

2023年6月「スパイラル株式会社」に社名を変更

設立当初年商4400万円、当期利益250万円だった事業は、創業19年で顧客は約10,000ユーザー、年商は54億円を越すまでに。2人だった社員もグループ全体で500人を超える。

株式会社ゲットイット <https://www.get-it.ne.jp/>

◆代表取締役 / 廣田優輝(ひろた・ゆうき)氏

1980年生まれ

2001年東海大学在学中に株式会社ゲットイットを創業

2019年「第6回ホワイト企業大賞」特別賞、GPTWジャパン発表の2021年版「働きがいのある会社」ランキングに選出

IT機器のリユース事業および第三者保守事業を通じて、IT機器資源の有効利用を促進することで、

効果的なIT投資、企業の環境保全をサポート。ゲットイット独自の自律分散型経営を目指した、

ユニークな経営方針、制度を生み出している。事業だけではなく、組織、そして社会にとって持続可能な価値を創り出すことに取り組んでいる。

ライフイズテック株式会社 <https://life-is-tech.com/>

◆取締役 最高AI教育責任者／讀井 康智(さぬい・やすとも)氏

東京大学教育学部卒。福岡県出身。組織・人事系コンサルティング会社で勤務後、東京大学教育学研究科へ。

博士課程まで在籍し、学習科学の世界的権威、故三宅なほみ東大名誉教授に師事

東京大学CoREF元リサーチャーアシスタント。全国の学校・教委で協調的・創造的な学びを支援

2010年7月に中高生向けITキャンプのライフイズテックを設立。現在、取締役 最高AI教育責任者(CEAIO)

経産省産業構造審議会「教育イノベーション小委員会」委員

国立教育政策研究所 高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究委員

青森県教育改革有識者会議特別委員

Newsicksプロピッカー(教育領域)なども歴任

株式会社フォトロン <https://www.photron.co.jp/>

◆企業理念

ポリシー:顧客満足による信頼の創造

ミッション:お客様の業務効率向上に貢献

ビジョン:画像にこだわる会社

◆事業内容

民生用および産業用電子応用システム(CAD関連ソフトウェア、高速度カメラ・画像処理システム、放送用映像機器、映像情報関連システム、その他)の開発、製造、販売、輸出入

◇特別講師

城西大学 経営学部 <https://www.josai.ac.jp/index.html>

◆教授 / 辻智佐子(つじ・ちさこ)氏 専門は経済史・経営史

兵庫県加西市生まれ。大学では「経済史概論」「経営史」「日本の産業」などの科目を担当。

今治タオルや泉州タオルといった日本の二大タオル産地を事例に「産業集積とイノベーション」の関係について考察している。そして、2012年11月から今治市立図書館のホームページで、今治でタオルづくりに従事されている

方々について記事を配信。2023年1月に「タオルびと」10周年を記念し、『タオルの帽子』(伊藤幸恵原作/MAYA MAXX絵付け・テキスト)を発刊。

主な著書に川勝平太編[2002]『グローバルヒストリーに向けて』(共著)藤原書店、鈴木健夫編[2013]『越境』世界の諸相:歴史と現在』(共著)早稲田大学出版部、内田日出海他編[2014]『地域と越境』(共著)春風社などがある。